

2018年5月5~7日

改憲、憲法、安保・外交、政局

憲法審と与党協議「同時並行あり得る」自民・高村副総裁
朝日新聞デジタル北京＝星野典久 2018年5月4日 17時25分

自民党の高村正彦副総裁は4日、憲法改正をめぐる公明党との与党協議について、「憲法審査会と同時並行的に行うことはあり得る」と述べた。訪問中の北京で記者団に語った。

自公は、集団的自衛権の行使を認める憲法解釈変更や安全保障法制で、与党協議を積み重ねてきた経緯があり、高村氏は憲法改正でも与党で論議を主導したい考えを示した格好だ。ただ、山口那津男代表ら公明幹部は、野党も交えた衆参の憲法審査会での協議を優先する考えを一貫して示しており、今のところ与党協議に応じる可能性は低い。

高村氏は改憲発議の時期については「今年中の発議を諦めているわけではないが、現実問題としてできないのであれば、その後のできるだけ早い時期にと考えている」と語った。

秋の自民党総裁選では「余人をもって代え難い」として、安倍晋三首相の3選支持を明言した。(北京＝星野典久)

<世界の中の日本国憲法>映画「コスタリカの奇跡」 自主上映広がる

東京新聞 2018年5月6日 朝刊

ドキュメンタリー映画「コスタリカの奇跡」のポスター



日本の憲法九条と同様、憲法に軍隊の保有を禁じる条文がある中米コスタリカの歩みを紹介するドキュメンタリー映画「コスタリカの奇跡～積極的平和国家のつくり方」(二〇一六年、米国・コスタリカ合作)の自主上映会が各地で開かれている。関係者は、軍隊を持たない意味を考えてほしいと、鑑賞や上映会への協力を呼びかけている。(安藤美由紀)

映画は、一九四八年の内戦終了後、軍隊廃止で浮いた国家予算を教育や福祉に振り向け、中南米屈指の識字率や平均余命を誇る民生国家に生まれ変わっていく姿を紹介。近隣国の紛争を終わらせた功績で八七年にノーベル平和賞を受賞したアリアス元大統領が登場し「無防備こそ最大の防衛。軍を持たないことで強くなった」と訴える。

日本では昨年夏に公開されたが、上映した映画館はわずか。「多くの人に見てほしい」と、映画関係者や有志が上映サポートの会「プラ・ヴィダ!」を立ち上げ、今年一月から試写会を開いたり、著名人に賛同を働きかけたりしてきた。

賛同したコメディアン松元ヒロさんはソロライブで映画を紹介。ツイッターで「(日本の)平和憲法をたった七十年で変えようという人たちにみてほしい」と発信する。松元さんのライブを見た音楽評論家湯川れい子さんはプラ・ヴィダ!の会報で「何と美しい、素晴らしい現実でしょう。自主上映の輪を広げていきましょう」と呼びかける。

これまでに同会がサポートした上映会は、東京や沖縄など六カ所で開催。夏までに中野区や新宿区など都内を中心に計二十カ所で決定、さらに約二十カ所で開催を検討しているという。

配信会社のユナイテッドピープルの関根健次社長は「ここまで(上映の輪が)広がるとは思わなかった」と話している。六月一日からDVDを販売。問い合わせはプラ・ヴィダ!＝電03(5802)3121＝へ。

マシュー・エディーさん



◆エディー共同監督「9条を世界に発信して。日本もつとやれる」

軍隊のないコスタリカから何を学ぶか。映画「コスタリカの奇跡」共同監督で、脚本も手がけた米国の社会学者マシュー・エディーさんが四月に来日した際に話を聞いた。

(聞き手・安藤美由紀)

一映画を撮ろうと思ったきっかけは。

「私は非暴力や平和学を学んできた。コスタリカのような、軍国主義とは違う道があることを、米国人に知ってもらいたいと映画を作った。米国では軍隊がない社会を現実

と受け止めることが難しかったようで、『学べることはない』という意見が多かった」

—軍隊を持たない選択は、小さな国だからできるという指摘がある。

「それは違う。小さい国でも外交力や国際法で国は守れると考えるべきだ。大国は貿易相手国が多く、国際社会でも影響力があるから、もっとできるはずだ」

—日本の憲法九条をどう評価するか。

「九条はコスタリカの非武装憲法より世界に広く知られている。世界平和を実現するため、積極的に発信してほしい。コスタリカのように初等教育から戦争放棄や人権を素晴らしいこととして学ぶなど、もっとやれることがある」

—日本には自衛隊の存在を憲法に明記すべきだとの意見がある。

「政治指導者が憲法をごく一部でも書き換えようとする際は、その先にもっと抜本的な変化を起こそうとしていると考えるべきだ。大切なのは憲法が成立したときの理念などの原点に戻ること。成文憲法の素晴らしさは、いつでもそこに戻れる点だ」

<コスタリカ> 中米南部に位置する国。面積は5万1000平方キロメートルで、日本の四国と九州を合わせた程度。現在の人口は490万人。70年前の1948年、革命軍を率いて内戦に勝利したホセ・フィゲレス（後に大統領に就任）が軍隊を廃止。49年施行の憲法に常備軍の廃止（12条）が明記された。

（憲法を考える）「逆差別」「違憲」女性専用車批判なぜ
朝日新聞デジタル高重治香 2018年5月6日 09時56分



首都圏の私鉄・京王線は

2000年の忘年会シーズンの深夜に女性専用車をテスト運行。翌年、本格的に導入し、徐々にラッシュ時や鉄道各社に広がった＝00年12月8日

憲法を考える～揺れる価値

偏見やハンディを克服しようと特別な対応をすると、「逆差別だ」と言われてしまうことがある。憲法14条は「法の下での平等」と「差別の禁止」をうたうが、空気のように社会に残る差別が、見えにくくなってはいないだろうか。男女差別を例に考えた。（高重治香）

2月、東京メトロ千代田線の女性専用車に男性たちが乗り、電車が遅れたというニュースがあった。男性たちのグループのブログには、「男性差別」「痴漢でない男性を追い出すのは憲法14条違反」と書かれていた。たった1両の

専用車が、憲法を持ち出すほど許せないのはなぜなのか。メンバー2人に会い、3時間話した。

代表（65）は、年齢の壁で再就職に苦しんだ経験から、年齢差別の解消を訴える活動を続けてきた。10年ほど前、「自分は絶対に痴漢をしないのに」と専用車に憤ったという。公職や企業役員の女性を増やすため、一定割合は女性を登用する「クオータ制」にも反対する。「マイノリティーが強くなりすぎ、マジョリティーが差別されている」

もう一人の男性（43）は障害があり、子どものころはいじめに遭った。「女子は守らないといけないと洗脳されてきた。でも、男性として優遇されたことはなく、冷遇ばかりだ」

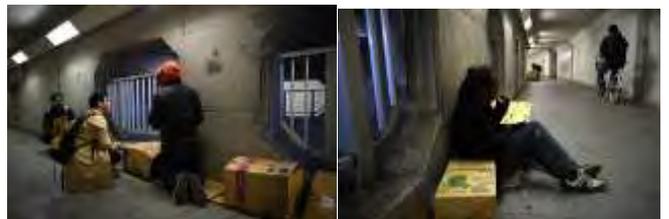
記者が「女性は差別されてきた…」

（憲法を考える）弱者が別の弱者に浴びせる「自己責任」
朝日新聞デジタル編集委員・真鍋弘樹 2018年5月5日 08時02分



JR川口駅近くの地下

下道で野宿生活する男性。段ボールにくるまって夜を明かす＝2018年4月18日午後11時35分、埼玉県川口市、伊藤進之介撮影



憲法を考える～揺れる価値

甘えるな。ずるい。自己責任だ。そんな毛羽立った言葉を耳にすることが増えた。でも、それは自分たちの首を絞めるだけなのではないか。日本国憲法にうたわれる「生存権」を持ち出すまでもない。いつか自分も、指をさされる立場になるかも知れないのだから。（編集委員・真鍋弘樹）

段ボールを組み立てた細長い箱に声をかけると、赤いフードをかぶった若い男性が顔を出した。

「今年の冬の寒さは、きつかった」

4月中旬、埼玉県川口市で路上に寝泊まりする人たちに声をかけるボランティアに同行した。生活保護の申請を勧められても、男性はあいまいに首を振って再び紙の箱に潜り込んだ。

「生活保護を受けるのは悪と刷…」

<世界の中の日本国憲法> 9条編 (下) 「戦力不保持」
G7で唯一

東京新聞 2018年5月5日 朝刊

世界各國の憲法	
「戦力」に関する規定(抜粋)	
戦力不保持の規定がある	
 日本	▶ 陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない
 コスタリカ	▶ 恒久的機関としての軍隊は禁止する ▶ 米州の協定または国防のためにのみ軍事力を組織できる
その他 パナマ	
戦力保持の規定がある	
 米国	▶ 軍隊を徴募し、財政的措置を講ずる ▶ 海軍を建設し、維持する
 フランス	▶ 法律は次の基本原則を定める/国防の一般組織
 ドイツ	▶ 国の防衛のために軍隊を設置する
その他 イタリア、中国、韓国、カナダ、ブラジル、オーストラリア	
規定はないが軍隊はある	
 ロシア	 インド
その他…ベルギー	

日本が戦後七十三年間、海外で武力行使をしなかったのは「九条があったからこそだ」との回答は69%。「他の要因もあったからだ」は29%。

三～四月に共同通信社が実施した世論調査で、戦後日本の平和はひとえに憲法九条のおかげとする国民意識がくつきり示された。

九条の要となってきたのが「陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない」とした二項。一項のように戦争放棄を定めるだけでは「自衛のための軍事行動」という理屈がつけられ、歯止めとして不十分だからだ。

先進七カ国(G7)のうち、成文憲法を持たない英国を除く六カ国で「戦力不保持」を明記した憲法は日本だけ。米国、フランス、カナダ、日本と同じ第二次世界大戦の敗戦国であるドイツとイタリアは、憲法で軍隊について明記している。世界では、この型の憲法の方が圧倒的に多い。

こうした国々が、自衛などの理由で軍事行動を行うのは珍しくない。米英仏三国は四月、シリアのアサド政権が化学兵器を使用したとして巡航ミサイルを発射。「主権国家への侵略」との批判も出た。韓国も、国軍の存在を憲法に明記。かつてベトナム戦争やイラク戦争に派兵した。

憲法に明文規定はないが軍隊が存在するロシアやインドなどのケースも。日本のように戦力不保持を明記した憲法

は極めて少数だ。

同様の憲法を持つ国では、中米コスタリカが憲法一二条で「恒久的機関としての軍隊は禁止する」と規定。国は国家予算を医療や教育、福祉に回した。ただ、国防のために軍隊を組織できるとも規定しており、条文上は日本の九条二項の方が、より徹底している。

ところが今、日本では安倍晋三首相らが自衛隊の存在を明記する九条改憲を目指す。現行の一項と二項は残すとしているが、死文化するとの懸念は絶えない。

アジア太平洋法律家協会事務局長の笹本潤弁護士は「軍事力を使わずに戦争を防止する日本の基本政策は、国際政治に大きな影響を与え続けている」と指摘。日本は今、海外で武力行使をする国になるかどうかの分岐点にいと訴える。(中根政人)

しんぶん赤旗 2018年5月5日(土)

9条が新たな生命力発揮する時代 NHK番組で小池書記局長 自民政憲案を批判

日本共産党の小池晃書記局長は3日、NHK番組「生討論 どうなる憲法論議」に出演し、安倍晋三首相と自民党が提起する改憲案について各党代表と討論しました。

冒頭、現在の政治状況で憲法論議にどう向き合うかについて小池氏は、「与党はいまの政治のありさまを深刻に反省すべきだ」と指摘。公文書改ざん、虚偽答弁の横行、自衛隊のシビリアンコントロール(文民統制)がきかなくなっていることに加え、秘密保護法や安保法制で立憲主義を破壊してきた安倍政権に「改憲を口にする資格があるのか」と批判し、「政府も官僚組織も、現憲法に基づいて自らを律し、正直でうそのない政治をやるべきで、それがすべての土台になる」と述べました。

改憲の必要性について小池氏は、そもそも現在の改憲論議は安倍首相が「2020年までに改憲」などと言い出したことで起きていると批判。「国民の中で、圧倒的に憲法を変えるべきだという状況が前提だとすれば、その前提は存在しない。各種世論調査でも安倍政権のもとで変えるべきでないというのが6割だ」と指摘し、「今必要なのは憲法を変えることではなく、憲法に基づく政治を行うことだ」と強調しました。

焦点となる9条改憲をめぐる、自民党の細田博之憲法改正推進本部長が、自民党案で「自衛隊は解釈も運用も変えない」などとしたのに対し小池氏は、自民党の9条改憲条文案にある「自衛の措置」には集団的自衛権が入り、戦力不保持の9条2項は、それを「妨げず」と書かれているとし、「こうなれば無制限の海外での武力行使が可能になり、今と違った自衛隊になる」と告発。「しかもすでに安保法制で集団的自衛権行使が可能になっており、専守防衛を投げ捨て空母や長距離巡航ミサイルを持ち、日報を隠す自衛隊だ。そういったものを書き込むことは許されない」

と批判しました。

細田氏は、「議論は憲法審査会に出てきてやってほしい」などというだけで反論不能に。小池氏は「国会で憲法論議はやっている。改憲発議を目的とする憲法審査会の開催に反対している」と述べました。

「9条をオールに戦後日本は船をこいできた」というNHKの解説者に小池氏は、「9条ではなく日米安保でこいできたのではないか、そこが一番問われている」と提起。「その中で9条があったからこそ一人の戦死者も出さず、一人も戦場で殺していない。これは誇るべき財産だ」と話しました。そのうえで、4月末の南北首脳会談、板門店宣言で朝鮮戦争の終結、朝鮮半島の非核化という新しい動きが出ているとし、「日本に問われるのは自主的、自立的外交戦略をしっかりと持つことであり、9条を生かした平和外交だ。平和、協力、繁栄の北東アジアに進むために9条が新たな生命力を発揮するときだ」と述べました。

しんぶん赤旗 2018年5月5日(土)

NHK「生討論 どうなる憲法論議」 小池書記局長の発言

日本共産党の小池晃書記局長は3日、NHKの「生討論 どうなる憲法論議」と題した討論番組に出演し、改憲について各党の代表と議論しました。

憲法を守らない政権に憲法を変える資格なし——政府・官僚は憲法に基づき自らを律すべきだ

番組の冒頭で、憲法論議を進めることについて自民党の細田博之憲法改正推進本部長が「憲法改正論議を速やかに開始したい」と述べたことに野党から異論が噴出しました。

小池氏は「与党は今の政治のありようを深刻に反省した方がいい」と警告。公文書改ざんや国会での虚偽答弁の横行、自衛隊日報隠ぺいなど不祥事が相次いでいることを挙げ、「こういう政権に改憲を口にする資格があるのだろうか」と疑問を呈しました。

さらに、安倍政権が特定秘密保護法や安保法制＝戦争法、共謀罪など憲法違反の法案を次々と数の力で強行してきたことにふれ、「憲法を守らない政権に憲法を変える資格はない」と断じました。そのうえで小池氏は「いまやるべきことは現行憲法に基づいて自らを律し、正直でうそのない政治をすることだ。それが全ての土台になる」と述べました。

立憲民主党の福山哲郎幹事長は「国会自身が政府とともに不信感をもたれている。まずこの問題を政府与党として責任をもって整理し、国民に説明をしていただきたい」と指摘。民進党の原口一博副代表は「憲法を議論する基礎が壊れている」と強調し、社民党の又市征治党首は「政治と行政に対する信頼を取り戻すために真相解明を徹底すべきだ」と主張しました。

憲法を変える必要は全くない——必要なのは憲法に基づく政治を行うこと

改憲が必要なかどうかについての議論で小池氏は、「いま変える必要は全くない」と指摘。安倍首相が9条に自衛隊を書き込むといった改憲をし、2020年に施行すると公言したことについて「憲法というのは国民の基本的人権を保障するために国家権力を縛るもの。改憲を時の首相が言い出したということがそもそもの間違いだ」と強調しました。

NHKの世論調査（4月13日から3日間の調査）で、改憲の「必要がある」が29%、「必要はない」が27%、「どちらともいえない」が39%でした。小池氏は、「国民の中で変えるべきかどうかは意見が拮抗（きっこう）している。圧倒的に憲法を変えるべきだというのが議論の前提だとすれば、その前提は存在しない」と指摘しました。

また、朝日新聞や共同通信の世論調査で、安倍政権の下での改憲に約6割が反対していることをあげ、「国民は憲法をいま変えることを政治の最優先課題とは考えていない。いまの日本に必要なのは、憲法を変えることではなく政治を変えることだ。憲法に基づく政治を行うことがいまの政治の責任だ」と述べました。

福山氏は「国民の強い要請に応じて国会が議論して発議するという順番であるべきなのに、権力を持つ側が改憲を自己目的化することが本当に健全な改憲議論だとは思えない」と話しました。

自衛隊を憲法に書き込めば自衛隊に9条2項が適用されなくなる——無制限の海外での武力行使が可能に

具体的なテーマごとの議論で9条に関し、自民党がまとめた、「9条の2」を設けて「前条の規定は、我が国の平和と独立を守り、国及び国民の安全を保つために必要な自衛の措置をとることを妨げず」とし、「そのための実力組織として」「自衛隊を保持する」とした条文案が紹介されました。

小池氏は、自衛隊を憲法に明記してもいまある自衛隊を認めるだけで何も変わらないとする自民党の説明について、まったく違うと反論しました。「自衛の措置」には、集団的自衛権が入ると指摘し、「前条の規定は…自衛の措置をとることを妨げず」とすることで自衛隊に9条2項（戦力及び交戦権の否認）が適用されなくなると指摘。「こうなれば無制限の海外での武力行使が可能になる。今と違った自衛隊になっていく」と警鐘を鳴らしました。

さらに、自民党が憲法に明記しようとしている自衛隊は、安保法制によって集団的自衛権を行使し、専守防衛を投げ捨て空母や長距離巡航ミサイルを持ち、「日報」を隠ぺいしてシベリアンコントロール（文民統制）のきかない自衛隊だと指摘。「そういった自衛隊を書き込むということは許されない。9条改憲の発議を許さない一点で市民と野党の共闘を広げていきたい」と表明しました。

自由党の木戸口英司参院国対委員長は「安保法制は憲法9条に違反している。自衛隊を明記する案は国民の目をごまかすもの。安保法制を廃棄することから始めなければい

けない」と述べました。

9条は誇るべき日本の財産——北東アジアの平和、協力、繁栄へ9条を生かした外交戦略を

9条をオールに船をこいできたとのNHK解説者の指摘に、小池氏は、「9条ではなく、日米安保でこいできた。そこが問われている」とし、「9条があったから日本は戦死者を出していない。一人の外国人も戦場で殺していない。9条は誇るべき日本の財産だ」と強調しました。

小池氏は、北朝鮮情勢で、南北首脳会談の板門店宣言で朝鮮戦争の終結や非核化という方向が打ち出されたことに「新しい動きが生まれてきている」とし、来る米朝首脳会談で非核化が進むことに期待を表明。そのうえで、日本に問われているのは自主的・自立的な外交戦略をしっかり持ち、憲法9条を生かした平和外交を21世紀の戦略としてもっていくことだと指摘し、「平和、協力、繁栄の北東アジアをつくっていく方向に向かって進むために憲法9条が、いまこの時代に新たな生命力を発揮するときだ」と主張しました。

安倍改憲は日本を守るためではない——海外での武力行使、米国の戦争に加わる危険が拡大

司会者が、「わが国をめぐる安全保障環境が厳しさを増しているいまこそ改憲しなければならぬ」との視聴者の声を紹介し、受け止めに問いました。

小池氏は「そういう心配をお持ちの方に申し上げたいのは、いま（安倍政権が改憲で）やろうとしていることは日本を守るためのこととは関係ないこと」と強調し、自衛隊を憲法に書き込めば、海外での武力行使の幅をいま以上にいっそう広げることになると指摘しました。

さらに、日米軍事同盟が強化され、米軍と自衛隊の一体化が進んでいるなかで憲法9条を変えてしまったら、「対日要求を拒否できるのか」と疑問を投げかけました。

小池氏は、「いままでは実際の戦闘に参加するところまではいかないということでやってきたが、安保法制で橋を渡し、このうえ憲法9条を変えてしまったら、まさにアメリカの戦争に加わる、そういう圧力が迫ってくるのではないか。そういうリスクもしっかり考えた上で日本の針路を考えなければいけない。それが政治の責任だ」と主張しました。

党利党略の解散には国民が選挙で審判を下す——疑惑隠し解散などは憲法論で議論する水準の話ではない

解散権をどうするのかの議論で小池氏は、憲法7条に天皇の国事行為として「衆議院を解散すること」とあるのは内閣の助言と承認によるものだとし、「そもそも首相の専権事項ではない」と強調。そのうえで「内閣に解散権があると憲法解釈においても、それは無限定、無条件ではない。党利党略の道理のない解散は、選挙結果で有権者が審判を下せばいい。それが道理だ」と述べました。

安倍政権が「森友加計問題」で追い詰められて昨年行っ

た疑惑隠し解散について、小池氏は「まともに議会制民主主義を理解する政治家であれば、絶対にやってはならないことだ。自分のことしか考えていない安倍政治の異常さがここに出ている。これは憲法論で議論する水準の問題ではない話だ」と指摘しました。

教育無償化は憲法通りの政治をやることが問われている課題

教育の無償化についての議論で小池氏は、憲法26条が「すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する」としていることを紹介し、「憲法は義務教育以外の教育の無償化も含めて要求している。問題はそれを実行できていない政治の責任だ」と強調しました。

日本政府が高校や大学の段階的な無償化を求める国際人権規約を承認していることにもふれ、「立法措置、財政措置によって実現していくことが政府には問われている」と述べました。

共同通信の世論調査で教育無償化のために改憲することに賛成が少なく、法律で実施できるので憲法「改正」の必要がないという回答が7割になっていることも紹介しつつ、「この分野は憲法を変えるのではなく、憲法どおりの政治を責任をもってやっていくということが問われている課題だ」と主張しました。

番組の最後に細田氏が「現状でなんでもうまくいっているから、それでいいんだというふうに議論をすることは、民主主義や立憲主義からみて適当な議論じゃない」と述べたことに対し、小池氏は、「現状がうまくいっているとは言っていない。うまくいっていないのは政治の責任だと言っている。憲法のせいにははいけないう言っている」と反論しました。

しんぶん赤旗 2018年5月5日(土)

若者109人に憲法アンケート 安倍9条改憲“やめて”多数 大阪

大阪平和委員会の青年部と青年協議会は憲法記念日の3日、大阪市の、あべのハルカス前で若者から憲法に関するアンケートをとりました。5回目の今年は約20人が参加しました。

アンケートに答えたのは109人。憲法を「変えるべきだ」が20人、「変えるべきでない」が27人。9条を「変えるべきだ」12人、「変えるべきでない」63人でした。今回、質問項目に設けられた安倍首相の9条改憲を「支持する」は16人、「支持しない」は49人でした。

安倍首相の9条改憲を支持しないと答えた中学2年の女子生徒＝吹田市＝は「憲法を変える問題に国民の関心は高くないと思う。それなのに国会で議論を進めるのはやめてほしい」と話していました。高校1年の女子生徒＝大阪市＝は「今まで日本は平和だった。9条は変えなくてもいい」

と語りました。

アンケートをとった男性(29)は「よくわからないという人の中にも、安倍9条改憲は支持しないとの意見があった。もっと憲法に関心をもってもらえるよう働きかけていきたい」と述べました。

しんぶん赤旗 2018年5月5日(土)

安倍9条改憲NO! 3000万人署名 目標の2000人を突

破 福
島 伊
達市靈
山町の
連絡会

福島
県伊達
市靈山
(りょう
ぜん)町
で4日、
9条改憲
に反対



(写真) 改憲阻止 3000 万署名を訴える(右から)会田事務局長、佐藤市議=4日、福島県伊達市靈山町

する靈山連絡会の会員が安倍9条改憲反対3000万人署名を訴えて回り、目標の2000人を突破しました。

8人が中心街を軒並み訪問、1時間半で169人が署名し、合計2006人。町人口7431人(昨年12月末時点)の27.0%、4人に1人以上です。

連絡会の会田恵(あいた・めぐみ)事務局長=陶芸家=と日本共産党の佐藤清寿(きよじ)市議が訴え、商店主の丹治茂さん(69)は「自衛隊が海外の戦場に行くようになっては大変だ」と署名。他の会員たちもほとんど断られることがなく、「家族5人が署名した」「行動で歩いた日に目標を達成したのは気持ちが良い」と話が弾みました。

同町では、靈山9条の会が活発に動き、戦争法廃止署名に全力。1年半前には、交通量の多い115号線沿いと町中心部の2カ所に「憲法9条は私たちの



(写真) 署名運動の先頭に立つ菅野代表=4日、福島県伊達市靈山町

宝」と書いた大看板を立て、「看板を見て元気が出た」と住民らの評判になりました。

9条改憲の動きが急になり、9条の会や医療生協、民主団体、社民党、日本共産党などで反対連絡会を結成。ピラをつくり、学習会を開き、担い手を広げる努力を続けました。

元教師で、連絡会代表の菅野顕光(あきみつ)氏(79)は「9条を変えれば教え子を戦場に送ることになる」と親戚、知人、同級生に呼びかけ、署名者は765人にのぼりました。「9条の破壊に危機感を持つ人たちが増えている。私は野党共闘に期待している。市民運動の盛り上がりでも署名は重要な意義がある」と強調します。

しんぶん赤旗 2018年5月6日(日)

芸人9条の会が公演 落語やコント・歌...平和の大切さ訴



(写真) 舞台であいさつする芸人9条の会の出演者たち=5日、大阪市

え 大阪

落語家やコメディアンたちでつくる「芸人9条の会」の第7回公演が5日、大阪市内で開催されました。

笑いを通じて平和の大切さを訴えようと3年前に東京・浅草で旗揚げし、東京や大阪で公演を続けています。

この日は、露の新治、桂文福、古今亭菊千代、笑福亭竹林、パギヤン(趙博)、松元ヒロ、オオタスセリ、ナオユキ、の各氏が出演。落語や漫談、コント、歌などを披露し、600人で満席の会場は笑い拍手が絶えませんでした。

露の新治さんは、戦争で安全なところから命令する者が生き残り命令される者が死ぬとして、「われわれしもの者を守ってくれる憲法をわれわれが守らなありません」と述べました。桂文福さんは河内音頭の節にのせて「日本の窮状すくうにはやっぱり9条まもること」と語り会場を沸かせました。

自衛隊 ジブチ拠点強化へ 機能拡大、防衛大綱に明記

毎日新聞 2018年5月6日 08時30分(最終更新 5月6日



東アフリカのジブチ

自衛隊がソマリア沖での海賊対処活動のために東アフリカのジブチに置いている拠点に関し、政府は邦人保護や人道支援の機能を追加する検討に入った。年末に改定する防衛政策の指針「防衛計画の大綱」に盛り込む方向だ。ジブチはインド洋西端に位置し、米国と共に推進する「自由で開かれたインド太平洋戦略」の拠点とする思惑もある。ジブチ政府との借地契約は現行では1年単位で、中長期的な運用を見据え複数年契約に変更する案もある。

機能強化は安全保障関連法で在外邦人の輸送・保護が自衛隊の新任務となったことを受けたもの。政府はジブチを中東・アフリカでの邦人保護活動の足場と位置づけ、2016～17年に関連訓練を実施。一時滞在施設や物資の集積拠点として活用したい考えだ。

ジブチはアジアと欧州を結ぶ航路の要衝バブルマンデブ海峡に面する。機能強化には、インド洋で活発化する中国の動きに対抗して日本の存在感を示す思惑もある。中国は経済圏構想「一帯一路」の一環でスリランカやパキスタンでの港湾開発や利権獲得などを推進。並行して潜水艦派遣など軍事面の活動も強化している。昨年7月には人民解放軍初の海外基地をジブチに開設した。

これに対し日本は、海上自衛隊の艦船がジブチとの間を往来する間に、インド洋や南シナ海の沿岸国との防衛協力などを行う「戦略的寄港」を推進。1～2日には海自艦がオマーンのドゥクム港に寄港し、オマーン海軍と親善訓練を行った。またジブチの機能強化後は、アフリカ諸国に人道支援や災害救助のノウハウを伝える「能力構築支援」に際し、自衛官の派遣拠点とする構想もある。ただ、自衛隊駐留は海賊対処のために日本とジブチが結んだ地位協定が根拠。「活動の幅を広げるには根拠が弱い」との意見もあり、法整備や協定改定も検討する。

自衛隊は09年からジブチに駐留し当初は米軍基地施設を借用。11年からジブチ国際空港の隣接地約12ヘクタールを借り、現在は約15ヘクタール。陸上自衛隊の警備要員も含め約170人がいる。【秋山信一】

森本参与、防衛大綱の主眼を強調 「真に戦いのできる力を」

共同通信 2018/5/4 08:37



3日、ワシントンのシンポジウムで講演する森本防衛相政策参与（共同）

【ワシントン共同】森本敏防衛相政策参与は3日、ワシントンでのシンポジウムで講演し、年末までに日本政府が策定する「防衛計画の大綱」について「真に戦いのできる防衛力をつくる」ことを主眼としていると強調した。「戦争がしたくて言っている訳ではない」とも補足した。

森本氏は「自衛隊創設以来、正直戦闘に従事したことはないが、いよいよそんなことを言われてられないような事態になってくることを念頭に置きながら、どうすれば持続性のある戦い方ができるのか」が大きなテーマだ」と述べた。

F35B 戦闘機がショーに初参加 岩国基地、日米親善デー

共同通信 2018/5/5 16:55



米軍岩国基地で開かれた恒例イベント「日米親善デー」で、展示された F35B 最新鋭ステルス戦闘機＝5日、山口県岩国市

米軍岩国基地（山口県岩国市）は5日、基地を一般開放する恒例イベント「日米親善デー」を開催した。同基地を拠点とする F35B 最新鋭ステルス戦闘機が航空ショーに参加し、来場者はカメラに収めようとしきりにシャッターを切った。

同基地によると、米海兵隊によるアジア地域での F35B のデモ飛行は初めて。レーダーで捉えにくい海兵隊仕様の戦闘機で、短距離離陸や垂直着陸を披露した。

航空ショーには MV22 オスプレイなども参加。FA18 戦闘攻撃機や EA18G 電子戦機などが展示され、来場した家族連れや航空ファン約21万5千人（主催者発表）がイベントを楽しんだ。

「F35B」空中停止披露...岩国基地に21万人 読売新聞 2018年05月06日 11時02分



F35B（右）やオスプレイなどの展示でにぎわったフレンドシップデー



航空ショーにカメラを向ける来場者

米軍と海上自衛隊が共同使用する岩国基地（山口県岩国市）で5日、基地内を一般開放するイベント「フレンドシップデー」が開かれ、約21万5000人（主催者発表）の来場者でにぎわった。

同基地所属の最新鋭ステルス戦闘機「F35B」が、アジアで初めて航空ショーで飛行。垂直着陸前のホバリング（空中停止）などを披露した。米陸軍のパラシュート部隊「ゴールデンナイツ」は、輸送機「MV22オスプレイ」から日米の国旗をはためかせながら降下する演出で会場を盛り上げた。

駐機場では、米軍厚木基地（神奈川県）から岩国基地に移駐した空母艦載機部隊の戦闘攻撃機「FA18スーパーホーネット」などを展示。艦載機移駐に伴って岩国基地へ移った第102戦闘攻撃飛行隊のバレット・スミス中佐は「地元との関係を築いてきた岩国基地の仲間に加われてうれしい。自分たちもうまく溶け込んでいきたい」と述べた。

横浜市の会社役員男性（71）は「岩国はいろんな機種が見られて興味深い」と話した。

しんぶん赤旗 2018年5月5日(土)

岩国で空中給油事故 米艦載機、切断部品付け着陸 山口

米軍岩国基地（山口県岩国市）に移駐した空母艦載機が1日、空中給油中に事故を起こし、切断された給油ホースの先端部品を機首に残したまま飛行し、同基地に着陸して

いたことが4日までにわかりました。

基地を監視中に目撃した市内の戸村良人さんによると、1日午後2時20分ごろ、FA18スーパーホーネット戦闘攻撃機1機が、機首にある給油口に給油機から外れた部品を付けたまま飛来し、着陸。部品はパイロットの頭より一回りほど大きいもので、戸村氏は「空中給油は危険と隣り合わせだ。部品が落ちる可能性もあった」と指摘しました。

地元紙の報道によると、基地報道部は「機体に損傷はなく、部品の欠落もなかった」としています。

しんぶん赤旗 2018年5月5日(土)

横田で大規模編隊飛行 C130輸送機 米軍の訓練激化

在日米軍横田基地（福生市など東京都多摩地域5市1町）で4日、同基地配備の米空軍C130輸送機が大規模な編隊飛行訓練「サムライ・サージ」を実施しました。同訓練の実施は2012年6月以来6年ぶり。米国の「アジア重視」戦略への転換の下で、パラシュート降下訓練とあわせて、横田基地での米軍の訓練が激化しています。

横田基地の監視活動を続けている羽村市の羽村平和委員会によると、午前11時ごろ、滑走路北側にUH1ヘリ2機、C12輸送機3機、C130輸送機12機が整列。11時半には、サムライ・サージでは過去最大の10機が編隊で離陸しました。

同訓練が最初に実施されたのは11年11月2日で、周辺自治体には7機による編隊飛行を通告。羽村平和委員会によると12年1月10日の訓練では6機、同年6月5～7日の訓練では5日に9機が編隊飛行を実施しています。12年の2回の訓練では、大規模なパラシュート降下訓練も行われました。

横田基地のC130輸送機は、関東平野から山梨、静岡、長野の各県にまたがる広域に低空飛行訓練ルートを設定し、編隊飛行訓練を繰り返しています。今年4月27日には所属する14機すべてが新型のC130Jに交代するなど、強化がすすんでいます。

自衛官普天間派遣、米反発で頓挫 沖縄ヘリ不時着の安全策

共同通信 2018/5/6 02:04

沖縄県で1月に相次いだ米軍ヘリコプターの不時着を受け、政府が2月にも安全確保策で実施するとしていた米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）への自衛官の派遣について、米側が具体的な協議に応じず頓挫していることが5日分かった。防衛省幹部は「米側はなしのつぶて。見通しは立っていない。実現は難しい」との認識を明らかにした。

政府は、在日米軍機の運用に関して「安全確保を最優先課題として日米で取り組む」（安倍晋三首相）と強調するが、

実際の対策の実効性に疑問の声が上がりそうだ。

関係者によると、米軍側は日本側の報道などから、派遣を「査察」と受け止め、反対姿勢を取っている。



米軍普天間飛行場＝沖縄県宜野湾市

しんぶん赤旗 2018年5月6日(日)

在日米軍基地 資産価値 8.5兆円 海外基地 2年余で70減のなか突出

米軍の海外基地のうち、在日米軍基地の資産価値総額が775億7270万ドル(約8兆5330億円、1ドル＝110円で計算)に達し、2番目に多いドイツの総額517億8460万ドルを大きく上回っていることが、米国防総省がこのほど公表した2017年度版「基地構造報告」で明らかになりました。

(グラフ) 評価額上げる「思いやり予算」



(写真) 米空軍嘉手納基地(沖縄県嘉手納町など)

同報

報告書は会計年度ごとに米議会に提出されていましたが、トランプ政権発足後は作業が遅れ、約2年半ぶりの公表となりました。17年度版は16年9月末の数値をまとめています。資産評価額は基地内の施設件数や床面積、インフラなどで算定しており、地価は含まれていません。日本は毎年、世界に例のない米軍「思いやり予算」で施設を新設・改修しているため、必然的に評価額が上がります。

基地別にみると、嘉手納(沖縄県)、横須賀(神奈川県)、三沢(青森県)、横田(東京都)、岩国(山口県)、キャンプ瑞慶覧(沖縄県)が上位2～7位を占めています。

海外基地の総数は517で、前回比で70減。ドイツでは2年余りの間で49基地を削減しています。さらに米国防総省は、今後数年内に英国やドイツなど欧州全体で15

基地を閉鎖・統合します。

過去10年間で見れば、海外基地は07年度の823基地から約37%減少。「対テロ」戦争の戦費調達に伴う基地維持費の削減や各国の主権意識の高まりなどが背景にあると考えられます。

これに対して日本では、過去10年間で大きな変化はありません。その最大の要因は、基地の維持費の大半を日本政府が負担し、辺野古新基地など新たな基地強化のコストまで負担し、反対する住民や自治体を政府自身が強制的に抑圧していることにあります。

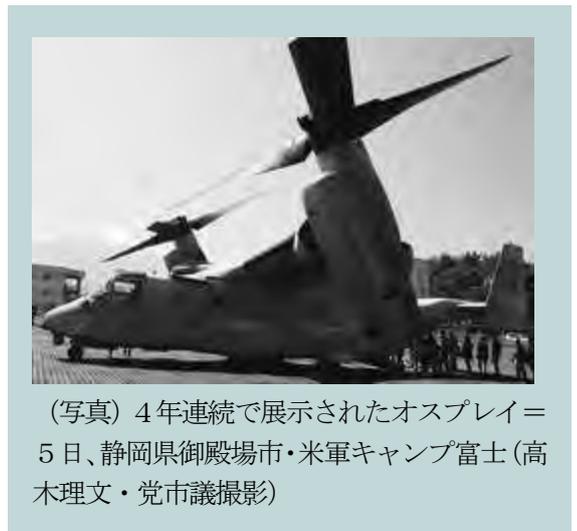


しんぶん赤旗 2018年5月6日(日)

オスプレイ 4年連続展示 米軍キャンプ富士 住民「危険な行為」

静岡・御殿場

静岡県御殿場市の米軍キャンプ富士で5日、MV22オスプレイが一般



(写真) 4年連続で展示されたオスプレイ＝5日、静岡県御殿場市・米軍キャンプ富士(高木理文・党市議撮影)

展示されました。毎年行われているフライトラインフェスティバル(昨年までの名称はフレンドシップフェスティバル)での展示は4年連続です。「オスプレイに反対する東富士住民の会」は、基地内に入って展示の内容を確認しました。

オスプレイ1機は4日午後3時ごろにキャンプ富士に飛来し、基地内に展示されました。一般市民が機体に触れ写真を撮影。機体後部から内部も見学させました。

米軍の多機能ヘリ(UH1とUH60)も初めて展示されました。午後4時半には会場アナウンスで事前告知されていた海兵隊の戦闘攻撃機(FA18)2機がキャンプ富

土上空で初めて展示飛行されました。

渡邊希一事務局長は、「事故故障ばかりおこしているオスプレイが飛来し、展示されること自体危険な行為といわざるをえない。演習計画も出さずにオスプレイや戦闘攻撃機が飛来したことも問題です。戦争をしかける海兵隊がフェスティバルで日本人の機嫌をとるようなことはやめてほしい」と話しています。

トランプ氏、日米会談で「在韓米軍削減」に言及

読売新聞 2018年05月05日 15時21分

トランプ米大統領が安倍首相と4月に会談した際、在韓米軍の削減や撤退の可能性に言及していたことが分かった。

首相は東アジアの軍事バランスを崩すことへの懸念を示し、反対する意向を伝えたという。

複数の日米関係筋が明らかにした。それによると、米南部フロリダ州パームビーチで同月17、18日（米時間）に行われた日米首脳会談で、トランプ氏は在韓米軍を削減したり撤退したりした場合の影響について、首相に意見を求めた。

日本政府は、在韓米軍の大幅削減や撤退は、朝鮮半島有事の際に米軍の対処力が弱まるとみて警戒している。首相はその場でトランプ氏に対し、こうした立場を説明した。

国民民主党、7日に設立大会 不参加相次ぎ規模縮小

共同通信 2018/5/5 16:51

希望の党と民進党は7日、新党「国民民主党」の設立大会を東京都内で開く。希望は創設メンバーの細野豪志氏や松沢成文氏らが、民進は岡田克也常任顧問、小川敏夫氏らが不参加となる。両党の国会議員は計107人いるものの、新党は衆参で60人規模に縮小される見通しで、衆院で立憲民主党（54人）を上回る野党第1会派の獲得は困難な情勢だ。

設立大会で希望の玉木雄一郎、民進の大塚耕平両代表が幹事長など幹部人事を発表する。9月末に予定される新党の代表選まで、玉木、大塚両氏が共同代表を務める方向。設立には一連の手続きが必要で、正式な新党結成は8日以降となりそうだ。

産経新聞 2018.5.5 12:29 更新

【民進・希望合流】新党結成後も野党第一党は立憲民主党 福山哲郎幹事長が観測示す



立憲民主党の福山哲郎幹事長（斎藤良雄撮影）

立憲民主党の福山哲郎幹事長は5日の読売テレビ番組で、大型連休明けの民進党と希望の党の合流後も、衆参合計の議員数で立憲民主党が野党第一党である状況は変わらないとの観測を示した。「（合流に参加せず）立憲民主党に入党したいと言っている方も何人かいる。結果として野党第一党という立場は変わらない」と語った。

「共産党も選挙時は多少気を使って」民進・大塚代表

朝日新聞デジタル 2018年5月6日 00時10分



民進党の大塚耕平代表

大塚耕平・民進党代表（発言録）

（7日に結党する「国民民主党」と共産党との関係について）選挙の時にはやはり多少気を使っていたかかないと、政権交代は起きない。（政権交代した）2009年の時は、300小選挙区のうち150で共産党さんは（候補者を）立てなかった。だから、ときどき政権交代を起こすという共通の目標に向かって、共産党のみなさんにも協力していただきたい。

例えば、僕たちは自衛隊は当然合憲だと思っているが、共産党の場合は違憲だとおっしゃっている。こういう非常に大事なところで一致しないと、なかなか（連立）政権は難しい。

公明党の場合は、実は社会保障や経済政策や憲法の問題でも、一番考え方は近いと言えば近い。与党の一角ではあるが、よく話し合いはしていきたい。例えば、安倍（晋三首相）さんが憲法改正などを相当無理をして強行すると、（自公に）亀裂が入る可能性が出てくることはあると思います。（ネット番組で）

「代替案を提示せよ」ナイジェル・フレッチャー氏 野党研究センター共同創業者

日経新聞 2018/5/6 0:30

——野党の仕事はどう定めますか。

「一つは与党の政策を厳しく監視すること、もう一つは潜在的な次期政権として国民に代替案を示すことだ。英国は王権が政治にまだ深く関わっていた18世紀以降に二大政党制が進化してきた」「王の信任を競うために与党と野党は厳しい論争を通じて議論が成熟し、民主主義が進歩した。『手ごわい野党なくしていかなる政府も長く安定しない』と英国でいわれるのは、このためだ」

——具体的に野党は何をすべきですか。

「最も重要なのは人々を結束するアイデアや理念を示すことだ。これがしっかりしていなければいかなる政権批判も重みを持たない。党の原則・信念を大事にしながら新たな支持層を拡大するというバランスが必要だ」

「1997年に政権奪取した労働党のブレア元首相は『第3の道』による新たな政策を打ち出す一方、保守党の支持者たちに改革はゆっくりすると訴えることも忘れなかった。有権者は過激な変化に不安を抱く場合もあり、『安心して政権を任せられる』と説得できることが大事だ」

——日本政治は「安倍1強」とも評されます。

「前回の衆院選を見たが、野党が信念に反して合併したり、野党間の争いに終始したことが国民に支持されなかったのではないかと。一つ一つの野党勢力は小さくても、野党間で連合を組み、題材によって政権に圧力をかけることはできる」

——野党党首の心構えとは。

「野党党首に80年代から90年代初頭に労働党党首を務めたキノック氏がいる。彼は選挙で負けたが、ブレア政権につながる政策の基礎をつくった。自分の代で政権交代を果たせなくても、次世代に向けて信念を貫いた。野党党首は自らのエゴを捨てて信念を持つべきだ」

(聞き手はロンドン＝小滝麻理子)

「統治能力を示せ」ニコラス・セーチャーニ氏 米戦略国際問題研究所(CSIS)日本部副部長

2018/5/6 0:30 情報元日本経済新聞 電子版

——野党の役割をどのように考えますか。

「野党が政府を監視し、誤っていると思う政策を批判するのは開かれた政策の議論に貢献するもので、民主主義で重要な役割だ。ただ、それは国民が理解し、その価値を認める政策が土台になっている必要がある」

「国民に政権交代を本気で考えてもらうには、政権統治能力を示さなければならない。日本の現状をみると、野党が示している政策の方向性はバラバラで、安倍政権を代替する政策がまとまっているとはいえない。安全保障、経済の根本的な政策で複数の野党を合意形成に導ける強い指導力が必要だ」

——米国の野党はどうですか。

「実は米民主党も同じ問題に直面している。トランプ大統領やその政策に声高に反対しており、それは中間選挙に向けて支持者を勢いづかせるだろう。しかし、この試みは明確な政権公約や国の将来に関するビジョンと統合していなければならない。ただ、現時点で民主党はいずれも示せていない」

——小選挙区制を日本で導入すれば、二大政党制に近づくとされていました。

「昨秋の衆院選は興味深い。一時希望の党が大衆迎合的な流れを形成し、政治の形を変えそうだったからだ。これ

は国民が不満を持ち、新しい統治が望ましいと判断すれば、野党が国民と結びつけることを示している」

——米国の二大政党制に課題はないですか。

「トランプ大統領は自らの支持層だけを満足させる手法で選挙を勝利した。3割あまりの支持層を守り、その他は気にしない。二大政党制を変質させるのではないかと危惧している。共和・民主ともに党内に根本的な対立を抱えている。長期的に民主主義の健全性に悪影響を及ぼすだろう」(聞き手はワシントン＝永沢毅)

自民・岸田氏「いまは国会に集中」 総裁選の対応問われ 朝日新聞デジタルハノイ＝今野忍 2018年5月5日 16時21分

自民党の岸田文雄政調会長は5日、今年9月の総裁選への対応について「いまは政府与党が一体となって、国民の信頼回復に努める。国会に集中し、その後にするべきだ」と述べ、6月20日が会期末の通常国会終了後に判断する考えを示した。訪問先のベトナム・ハノイで同行記者団との懇談で語った。

ポスト安倍と目される石破茂元幹事長からは総裁選での連携に秋波を送られているが、「色々議論していかなければならない」と述べるにとどめた。

総裁選をめぐるのは、石破氏も国会閉幕後に判断する考えを示したうえで、「政策が似通っているならば、連携しない方がおかしい」と岸田氏や岸田派との連携に意欲を示していた。(ハノイ＝今野忍)

自民岸田氏「総裁選」は国会閉会後に判断 派閥連携の模索も

NHK5月5日 16時45分

「ポスト安倍」の1人と目される自民党の岸田政務調査会長は、ことし秋の総裁選挙への対応について、今の国会の閉会後に判断するとし、政策の議論を通じて、ほかの派閥との連携を模索していきたいという考えを示しました。

自民党の岸田政務調査会長は、訪問先のベトナムで記者団に対し、ことし秋の自民党総裁選挙への対応について「今は国民の信頼回復に努めるため、政府・与党が一体となって後半国会の議論に集中しなければならない。総裁選挙への対応の判断は、そのあとにすべきだ」と述べ、今の国会の閉会後に判断する考えを示しました。

また、岸田氏は「政策について、われわれが日頃から考え方を明らかにし、ほかの派閥に評価や共感を持ってもらえることは大変ありがたいことだ。共有できる認識は何か、現実的な議論をすることは大事だ」と述べ、総裁選挙に向け政策の議論を通じて、ほかの派閥との連携を模索していきたいという考えを示しました。

【政界徒然草】「平和憲法」！？ 現実を見ない宏池会の政策骨子 これでは政権を任せられない



自民党大会後の懇親会

で乾杯する岸田文雄政調会長（左）と安倍晋三首相＝3月25日、東京都港区（松本健吾撮影）

自民党の岸田文雄政調会長（60）率いる岸田派（宏池会）が4月18日に出した政策骨子の柱の一つである「Humane（人間味ある）な外交」を見て、目を疑った。

「平和憲法・日米同盟・自衛隊の3本柱で、平和を創る」とまで書いてある。これが、厳しさを増すばかりの日本を取り巻く安全保障環境を知る前外相の岸田氏と、現防衛相の小野寺五典氏（58）を抱える派閥が出す政策なのか。どう考えても現実を見て見ぬふりをしていると思えない。とてもじゃないが、こんな方針を掲げる派閥の領袖に政権は任せられない。

政策骨子は同日に開かれた岸田派のパーティーで披露された。その際、岸田氏はこんなあいさつをしていた。

「私たち宏池会は結成されてから今日まで、水のようにしなやかに、リベラルで自由な社会を目指し、権力には謙虚に向かい合って、いま、国民が求めているものは何なのか、徹底した現実主義に基づいて政策を考えていく」

本当に現実主義に基づいて政策を考えれば、「平和憲法」という言葉は出ないのではないか。岸田氏は外相として中国の海洋進出や北朝鮮の脅威を目の当たりにしてきた当事者だ。表になっていない情報にも多く接してきたはずだ。それなのに、なぜいまでも「平和憲法」といえるのか理解できない。仮に、こうした指摘があたらないのであれば、詳細に説明するべきだろう。

振り返れば、岸田氏は安倍晋三首相（63）が自民党総裁として提案した憲法9条の改正に関して、歯切れが悪いという記憶しかない。平成27年10月に安全保障関連法が成立した後は、宏池会の会合で「当面、9条自体は改正することを考えない。これが私たちの立場だ」「宏池会の憲法に対する愛着は独特のものがある」と語っていた。

小野寺氏に関しては、現職の防衛相であるから、何もいう必要はないだろう。防衛相ほど自国を守れない、いわゆる「平和憲法」に違和感を持たないはずがない。

この2人がいても、宏池会があえて現実を見ないような政策骨子を作るのは、安倍政権のアンチテーゼとしての政

治基盤を強くしたいからだと思えない。だが、岸田氏は現在、党政調会長として党三役の一人である。

政策骨子は「Humaneな外交」以外に、▽Kind（優しい）な政治▽Warm（温かい）な経済▽Inclusive（包括的）な社会▽Sustainable（持続可能）な土台が並ぶ。すべてに抽象的な形容詞が付けられているところに、やや旧民主党っぽさが漂う。

例えば、「Kindな政治」には「権力に対するチェックアンドバランスを確保する」とある。その説明はこうだ。

「国民の多様な声、異なる意見にも丁寧に耳を傾けるボトムアップの政治を行うとともに、国民目線にたつて霞が関の見える化・デジタル化を徹底し効率的で開かれた行政を実現する」

「官邸1強」と呼ばれる安倍政権を意識したものであることは明白だ。そこに、安易に安倍政権を批判しがちな国民世論への迎合はないだろうか。

岸田氏は4月18日の宏池会パーティーで、森友問題や加計問題、または財務省の決裁文書改竄（かいざん）問題などに言及し、「行政の信頼、そして民主主義の根底が問われる問題が起こっている。政府与党一体となって信頼回復に努めなければならない」と語った。その上で「宏池会は力を結集して、この大きな岩を動かす。こうした力を結集して課題に立ち向かっていかなければならない」と訴えた。

この言葉を実践するのであれば、安倍政権を支えるためにも、党政調会長として具体的にアクションを起こすべきである。足下の小さな岩さえ動かすことができなければ、政権を担うという大きな岩は永遠に動かせないだろう。

（政治部 田北真樹子）

柳瀬氏招致で「加計」検証＝野党、審議復帰の方向―麻生氏進退なお攻防・終盤国会

国会は大型連休明けから6月20日の会期末にかけ、一連の政権不祥事をめぐり与野党の攻防が展開される。与党は、加計学園問題で柳瀬唯夫元首相秘書官（現経済産業審議官）の参考人招致を7日からの週に実施する考え。審議拒否を続けてきた立憲民主党など6野党はこれを機に復帰する方向で、同問題の検証を目指す。一方、森友学園に関する財務省文書改ざんで、同省は近く調査結果をまとめる見通し。麻生太郎副総理兼財務相の進退に関する駆け引きも激しくなりそうだ。

柳瀬氏は、与党が想定する衆参両院予算委員会での参考人招致に応じ、加計学園関係者との面会を認める意向だ。これに関し、立憲の福山哲郎幹事長は5日の読売テレビ番組で「獣医学部新設が適切だったか検証しないとイケない。審議に早く臨みたい」と審議復帰に前向きな姿勢を示した。

6野党は7日に国対委員長会談を開いて対応を協議。その上で、与党側との折衝に臨む考えで、衆参両院議長の仲介にも期待している。6野党は4月20日以降、柳瀬氏の

証人喚問や麻生氏辞任などを要求して審議を拒否してきたが、「不正常的な状態が長引けば世論の批判は野党にも向かう」との懸念もあり、復帰のタイミングを探っていた。

与党側は柳瀬氏招致に加え、安倍晋三首相らが出席する集中審議を14日にも開催すると呼び掛けて野党復帰を促し、国会を正常化したい考え。しかし、柳瀬氏が従来の説明を変更して学園との面会を認めれば、「加計優遇」の疑いが一層深まり、首相官邸がどう関わったかなどについて野党が追及を強めるのは必至。さらに、野党は文書改ざんや前財務事務次官のセクハラ問題をめぐる麻生氏の責任や、自衛隊日報問題での文民統制の在り方なども厳しく問う構えだ。

◇「働き方」成否焦点

首相が今国会の最重要課題と位置付ける「働き方改革」関連法案の行方も焦点だ。会期内に成立させられなければ、裁量労働制の不適切なデータ処理に続き政権への痛手となり、首相の3選が懸かる秋の自民党総裁選に影響が出かねない。

与党は、衆院で審議入りを強行した同法案について、「1日も無駄にできない」として5月中の衆院通過を目指す。これに対し、野党側は高収入の専門職を労働時間規制の対象から外す「高度プロフェSSIONナル制度」の法案からの撤回を求め徹底抗戦する。

また、カジノを中核とする統合型リゾート（IR）実施法案でも与野党が対決。窮屈な日程の中、今国会成立は厳しいとの見方が出ている。（時事通信 2018/05/05-19:05）

柳瀬氏、週後半にも招致 野党「首相案件」追及

共同通信 2018/5/5 18:36



元首相秘書官の柳瀬唯夫経済産業審議官＝3日、経産省

与野党は、学校法人「加計学園」問題を巡る柳瀬唯夫元首相秘書官の国会招致へ大型連休明けの7日から協議を始める。与党は、週後半にも柳瀬氏の参考人招致を実施することで野党側に審議復帰を促す。野党は前向きに調整を進め、学園の獣医学部新設を「首相案件」と発言したとされる柳瀬氏や、安倍晋三首相への追及を強める構え。4月中旬から空転する国会は、正常化に向け動きが活発化しそうだ。

関係者によると、7日にも自民、立憲民主両党の国対委員長が接触するとの見方が出ているほか、大島理森衆院議長が与野党の国対委員長と協議を行う動きもある。

産経新聞 2018.5.5 22:48 更新

「親から『そろそろ国会に出ろ』と…」 “17連休”の6野党、批判に耐えかね審議復帰へ



希望の党の玉木雄一郎代表

先月20日から国会審議を拒否している立憲民主党など6野党が大型連休明けに審議復帰へと動くことになった。加計学園問題をめぐり、柳瀬唯夫元首相秘書官が学園関係者との面会を国会で認める意向を固めたためだ。ただ、理由はそれだけではない。「17連休」を謳歌する野党議員には支持者らからも冷ややかな視線が注がれていた。

「少し事情が変わった」

立憲民主党の福山哲郎幹事長は5日の読売テレビ番組でこう語り、柳瀬氏の国会招致をきっかけに審議に復帰する方針を示唆した。与野党国対委員長と大島理森衆院議長らによる国会正常化に向けた調整が7日にも行われるとの見通しも示した。

柳瀬氏の国会招致は今月中旬に行われる方向だ。審議拒否という野党の圧力が招致につながった側面は確かにある。とはいえ、国会議員の「本業」である国会審議を拒み続けた戦術への批判は野党議員の支援者にも根強い。

「地元や親からも言われる。『そろそろ（国会に）出たほうがいい』と…」

希望の党の玉木雄一郎代表は3日のインターネット番組でこう明かした。連休明けに民進党と結成する新党「国民民主党」の方向性に関しては「原則、審議拒否はしない。審議に出ていって、おかしいことはおかしいと言う」と断言した。

玉木氏が公然と戦術の誤りを認めたのも無理はない。日経新聞の先月末の世論調査では、審議拒否が「適切でない」との回答は64%で、「適切だ」の25%を大きく上回った。加計問題などで「首相に責任がある」は72%に達しており、一連の不祥事に批判的な人にも審議拒否路線が支持されていないことが分かる。

立憲民主党からは「地元で批判は聞かない。『文書や答弁がでたらめだから審議できない』と説明すれば伝わる」（中堅）といった強弁も聞かれるが、現実はなかなか厳しいようだ。

「審議を通じて真相を明らかにしてほしい」「ずっと審議拒否していると国民に忘れ去られてしまう」

民進党の若手参院議員は大型連休中、支持者からそうした苦言を伝えられたといい、「日程闘争をしても仕方ない。追及の材料を得ても審議をしなければ意味がない」と

漏らす。

別の民進党若手も「後援会幹部に『ずる休みのイメージはよくない』と繰り返し言われる」と明かした。

(小沢慶太、広池慶一)

産経新聞 2018.5.5 11:32 更新

立憲民主・福山哲郎幹事長が審議復帰示唆 議長交え7日にも調整

立憲民主党の福山哲郎幹事長は5日の読売テレビ番組で、大型連休明けの7日以降に国会審議に復帰する方針を示唆した。加計学園問題をめぐり、柳瀬唯夫元首相秘書官が学園関係者との面会を国会で認める意向であることを受け「少し事情が変わった」と語った。

福山氏は、与野党の国対委員長が7日にも、大島理森衆院議長らと交えて国会正常化に向けた調整を行うとの見通しを示した。

新潟知事選、共闘の試金石に＝野党、原発政策で温度差

6月10日投開票の新潟県知事選では、主要野党による統一候補擁立の成否が焦点だ。来年夏の参院選で、野党共闘が実現するかどうかの試金石となる。選挙戦では2年前と同じく原発再稼働の是非が争点になる公算が大きく、原発政策をめぐる温度差の克服が課題。7日に結党する国民民主党の動向が選挙構図を左右しそうだ。

知事選は、女性問題が発覚した米山隆一前知事の辞職に伴うもの。与党は国土交通省のキャリア官僚で海上保安庁次長の花角英世氏(59)の擁立を軸に調整を進めている。

立憲民主党の枝野幸男代表は4月27日の記者会見で、東京電力柏崎刈羽原発の再稼働問題が争点になるとの見通しを示し、「原発ゼロ早期実現を掲げる皆さんと一緒に推せる候補が望ましい」と強調した。前回知事選では、共産、自由、社民各党が再稼働反対を訴えた米山氏を推薦、与党が推した新人候補を破っており、その再現を狙う。

ただ、民進党は前回、支持母体の連合新潟が与党候補の支援に回ったことを受け、米山氏推薦を見送っている。連合は電力総連を傘下に抱え、再稼働を容認しているためだ。

民進から衣替えする国民党は基本政策に「2030年代原発ゼロ」を明記したものの、再稼働の是非には踏み込んでいない。民進の増子輝彦幹事長は4月23日の会見で、知事選対応に関し、「野党統一候補が望ましい」と語る一方、地元の意向を尊重する必要性にも触れ、歯切れが悪かった。

「原発に対する姿勢は知事選でひずみになる。原発ゼロを訴える候補に国民党は乗れるのか」。立憲幹部はこう語り、国民党の出方を注視する考えを示した。(時事通信 2018/05/04-14:49)

枝野氏、LGBT イベントに参加 「違い認める社会を」

共同通信 2018/5/6 18:33



性的少数者(LGBT)への理解を広めるイベントに参加した(左から)希望の党の細野元環境相、社民党の福島副党首、共産党の小池書記局長、立憲民主党の枝野代表ら＝6日、東京都渋谷区

立憲民主党の枝野幸男代表は6日、同性愛や性同一性障害などの性的少数者(LGBT)への理解を広めるイベントに参加し、当事者らと東京・渋谷の街をパレードした。あいさつで「この問題は、違いを認め合っている社会をつくるための大きなポイントだ。党派を超えて頑張る」と強調した。

行進には枝野氏のほか、希望の党の細野豪志元環境相、共産党の小池晃書記局長らも参加。細野氏はあいさつで希望の解散に触れ「(党を)代表する最後の機会がこの催しで感慨深い」と語った。

産経新聞 2018.5.6 17:44 更新

立憲民主・枝野幸男氏、LGBT イベント参加「違い認める社会を」 細野豪志氏、小池晃氏らも

立憲民主党の枝野幸男代表は6日、同性愛や性同一性障害などの性的少数者(LGBT)への理解を広めるイベントに参加し、当事者らと東京・渋谷の街をパレードした。あいさつで「この問題は、違いを認め合っている社会をつくるための大きなポイントだ。党派を超えて頑張る」と強調した。

行進には枝野氏のほか、希望の党の細野豪志元環境相、共産党の小池晃書記局長らも参加。細野氏はあいさつで希望の解散に触れ「(党を)代表する最後の機会がこの催しで感慨深い」と語った。

麻生財務相「セクハラ罪という罪はない、殺人とは違う」

朝日新聞デジタル 2018年5月4日 22時54分



記者会見する麻生太郎財務相＝4日、

マニラ



財務省の福田淳一・前事務次官のセクハラ問題について、麻生太郎財務相は4日、訪問先のフィリピンでの記者会見で「1対1の会食のやりとりについて、財務省だけで詳細を把握していくことは不可能だ」と述べ、調査を打ち切る考えを改めて示した。

財務省は4月27日、福田氏のセクハラを認定して処分し、調査を打ち切る方針を発表。女性社員が被害にあったというテレビ朝日は調査の継続を求めている。

しかし、麻生氏はセクハラ認定については「セクハラ罪っていう罪はない」「殺人とか強（制）わい（せつ）とは違う」などと発言。「（福田氏）本人が否定している以上は裁判になったり、話し合いになったりということになる。ここから先はご本人の話だ」とした。

調査を打ち切ることについて「いくら（調査結果が）正確であったとしても偏った調査じゃないと言われるわけですから。被害者保護の観点から（調査に）時間をかけるのは、かなり問題がある」などと説明。処分の理由については国会審議への影響のほか、「役所に対しての迷惑とか、品位を傷つけたとか、そういった意味で処分をさせて頂いた」とし、財務省としてセクハラを認定したことは挙げなかった。

JNN5 日9時26分

村上元行政改革担当相「麻生財務相は責任をとるべき」

村上元行政改革担当大臣は、TBSの番組「時事放談」の収録で、麻生財務大臣について、前事務次官のセクハラ問題や森友学園をめぐる公文書改ざん問題の責任をとり、早く辞任すべきとの考えを示しました。

「上が早く責任をとらないと下の方が次から次にだんだん責任をとられる。弱いところにしわ寄せがくる。トップにある政治家が任命責任、道義責任、そして政治的責任を早くとるべき」（自民党・村上誠一郎 元行政改革担当相）

また村上氏は、自民党の在り方について「自浄能力を発揮する時が来ている」として、「安倍一強体制」を見直す必要があると指摘しました。

角栄生誕100周年 政情に娘「父ならこうはならない」朝日新聞デジタル 2018年5月4日 22時26分

田中角栄元首相の生誕から100年となる4日、生家のある新潟県柏崎市で記念式典があった。会場となった田中角栄記念館前には、中国の在新潟総領事、柏崎市長、地元住民ら約200人が参列した。



田中角栄記念館前であいさつする田中

真紀子氏＝2018年5月4日、新潟県柏崎市

長女の真紀子氏（74）はあいさつで「世界中を見て歩き、1回かぎりの人生を歩む人々を大事にしなさい」という父の教えを紹介。「これからも社会に恩返ししていく」と話した。式典後、真紀子氏は朝日新聞のインタビューに応じ、国有地売却や公文書改ざんなどで揺れる政治の現状を「当時と今では状況が違うが、父が首相ならこんな事態になっていないでしょう。父は立場の違う人の意見も大切にしていた」と批判した。

産経新聞 2018.5.5 13:00 更新

【政界徒然草】止まらない「山拓」の「反安倍」発言 「ついでいけない」「愛されキャラだ」派閥に賛否



平成28年9月15日、加藤紘一元自

民党幹事長の告別式で握手する山崎拓元副総裁（左）と小泉純一郎元首相＝東京都港区の青山葬儀所

自民党の山崎拓元副総裁（81）の発言が注目を集めている。議員バッジを外して8年以上経過する山崎氏だが、最近では公の場で政府や安倍晋三首相（63）らを批判する言動を繰り返している。山崎氏が最高顧問を務める石原派（近未来政治研究会）のメンバーから発言を控えるよう忠告されても、どこ吹く風。山崎氏の「反安倍」発言がとどまる様子はない。

「こういう時こそ、真相を究明することを一義に考えて、人の進退は当事者が決めることだ。他の者が軽々に口に出すべきことではない」。3月15日に都内で開かれた石原派の会合。会長の石原伸晃前経済再生担当相（61）は、あいさつで学校法人「森友学園」（大阪市）をめぐる財務省の文書改竄（かいざん）問題に触れ、こう語気を強めた。

石原氏の念頭にあったのは、前日の14日に石破茂元幹事長（61）率いる石破派（水月会）の憲法勉強会で講演した山崎氏の発言だ。

講演は非公開で行われたが、山崎氏は記者団に対し、財

務省の文書改竄問題に関連し、麻生太郎副総理兼財務相(77)について「問題の事態収拾には最高責任者が責任を取って辞めることが当然だ」と強調した。安倍首相についても「万一、昭恵夫人がこの問題に関与していたことがあれば、責任を取らざるを得ないだろう」と述べた。

石原氏の会合でのあいさつは、9月に総裁選を控える中、派閥の長として山崎氏にハレーションが起こるような発言を控えさせるためにクギを刺したものとみられる。会合で石原氏の隣に座っていた山崎氏は、表情を変えずに石原氏のあいさつを聞いていた。

しかし、そんな忠告にもかかわらず、山崎氏の政府や首相批判がとまることはなかった。4月18日、山崎氏はかつて故加藤紘一元自民党幹事長と「YKKトリオ」を結成した盟友の小泉純一郎元首相(76)をはじめ、東京都の小池百合子知事(65)らと都内の日本料理店で会食した。会食後、山崎氏は記者団に対し、出席者の間で「人心一新のときがきている」との認識で一致したと説明した。

当時は森友問題に加え、福田淳一前財務次官(58)のセクハラ問題と財務省絡みの不祥事が世間を騒がせていただけに、山崎氏は「(前国税庁長官の)佐川(宣寿)さんでトカゲの尻尾切り、福田さんでトカゲの胴体切り。当然、トカゲのシャッポ(帽子)も切らなきゃいかん」と、再び麻生氏の交代を主張した。

会合では「ポスト安倍」について話し合ったとみられるが、山崎氏の「人心一新」発言について小泉氏は記者団に「そんな話、出なかった」と否定した。安倍首相の総裁選3選支持を明言している二階俊博幹事長(79)も同席していたことから、少なくとも出席者全員の認識が「人心一新」で一致したというのは、山崎氏のミスリードだろう。

しかし、山崎氏の発言は多くの報道機関に取り上げられた。石原派の所属議員は12人で、党内7派閥で最も小さい。石原氏が今秋の総裁選に名乗りを上げる気配もない。そんな現状で出た山崎氏の発言は、総裁選を見据えて「反安倍」勢力を結集するための動きとみられる。

石原派の議員からは、山崎氏の行動に対してさまざまな声が聞こえてくる。

ある議員は「反安倍」発言を続ける山崎氏について「派閥としてやりづらいというか、山崎さんについていけなくなる。派閥のみんなもそう思っているのではないのだろうか」と嘆いた。別の議員は、引退した山崎氏の発言が注目されることについて「快くなく思っている人も多いと思う」と述べた。

一方、若手の一人は山崎氏について「石原会長が注意しても発言をやめないし、もう勝手にやってくれという感じで見ている」と述べつつ、「ただ、『反安倍』発言をしても憎まれないのが山崎拓であり、“愛されキャラ”だと思っている」と理解を示した。

総裁選に向けて山崎氏の動きはさらに活発化していくの

か、それとも自重するのか。しばらくは山崎氏の言動から目が離せなそうだ。(政治部 今仲信博)

◇

山崎拓(やまさき・たく)氏 昭和11年12月生まれ。早大商学部卒業後、福岡県議などを経て昭和47年の衆院選で初当選。平成21年に落選するまで衆院議員を通算12期務めた。在任中は防衛庁長官や建設相、自民党副総裁、幹事長、政調会長などを歴任。3年に「竹下派支配」に対抗して、初当選同期の小泉純一郎元首相、故加藤紘一自民党元幹事長と「YKKトリオ」を結成し、世代交代を訴えた。24年の衆院選に出馬せず政界引退を表明。現在は石原派(近未来政治研究会)最高顧問を務める。柔道6段。囲碁5段。

日朝対話「1億年後も無理」＝北朝鮮紙、圧力姿勢批判

【ソウル時事】北朝鮮の朝鮮労働党機関紙・労働新聞(電子版)は6日、北朝鮮が核を放棄するまで制裁や圧力を継続するよう主張している日本について、「1億年たっても、(北朝鮮の)神聖な地に足を踏み入れることはできない」と批判する論評を掲載した。

韓国の文在寅大統領は北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長との会談後、安倍晋三首相と電話会談し、正恩氏が「日本と対話の用意がある」と表明したと伝えている。同紙は、日本が米韓と連携して日朝対話を模索している一方、圧力継続を訴えていることについて、「日本は心を入れ替えろ」と非難した。(時事通信 2018/05/06-20:09)

原爆の子の像60年 禎子さん母校に資料室 折り鶴や手記

毎日新聞 2018年5月5日 07時00分(最終更新 5月5日 09時15分)



12日にオープンする平和資料室を見学する空田寛美さん(左から2人目)ら禎子さんの同級生＝広島市中区の市立幟町小学校

広島市の平和記念公園にある「原爆の子の像」の建立から5日で60年。被爆10年後に白血病で亡くなり、像のモデルとなった佐々木禎子さんの母校、市立幟町小学校(同市中区)に今月12日、平和資料室が開設される。禎子さんが回復を祈って作った折り鶴、像の建立に尽力した同級生の手記などを展示する。同級生らは「子供たちが平和を

願う心を受け継いでほしい」と力を込める。

「禎子さんは足が速くてね。リレーで活躍しとった」。先月23日に禎子さんの同級生8人が幟町小を訪れ、オープン前の平和資料室を見学して思い出話に花を咲かせた。

同校は爆心地から1.1キロにあり、1945年8月6日の原爆投下で校舎が全壊するなど大きな被害を受けた。昨夏に被爆前後の学校や地域の写真など多くの資料が見つかり、資料室の開設を決定。禎子さんの関係資料のほか、被爆詩人・原民喜の詩集など約100点を収める。



建立から60年を迎え、今も多くの修学旅行生らが訪れる
＝広島市中区の平和記念公園で

禎子さんの同級生、空田寛美さん（75）＝同市＝は開設に当たり、禎子さんが作った赤い折り鶴（高さ約4センチ）を寄贈した。禎子さんの遺族から形見として約20羽をもらい、これまで話を聞きに来た人などに少しずつ分け、これが最後の1羽。空田さんは「ずっと手元に置いておきたかったが、鶴を見て禎子さんが懸命に生きていたことを感じてほしい」と話す。

自身も被爆した同級生の川野登美子さん（75）＝同市＝は、60年前に像建立の募金活動に携わった。「像ができた時はさだちゃんとの約束が果たせた、やりきったとうれしかった」と振り返り、今も像の前で修学旅行生らに禎子さんのことや建立の経緯を語っている。各地の子供から像にささげられた折り鶴を再生紙にして作った「折り鶴ノート」の無償配布にも力を注ぐ。

同校の島本靖校長は「原爆被害のシンボルとなった禎子さんが、身近な人物と知るきっかけになれば。子供たちが平和な世の中をつくるため何ができるかを考える一歩にしたい」と話す。資料室は当面、金曜日午前9時～正午に予約制で公開される。希望者は同校（電話082・221・3013）へ。【高山梓】

【ことば】原爆の子の像

金色の折り鶴をささげ持つ少女をかたどったブロンズ像。モデルの佐々木禎子さんは2歳の時に爆心地から約1.6キロで被爆。小学6年の時に白血病を発症し、1955年に12歳で亡くなるまで1300羽以上の鶴を折り続けた。

禎子さんの死をきっかけに同級生らが呼びかけて全国から寄付金が集まり、58年に平和記念公園に像が建立された。